

事業所名

放課後等デイサービスわかたびじょん

支援プログラム

作成日

2026 年

3 月

18 日

法人（事業所）理念		少子高齢化社会を見据え、地域を担う医療・健康（スポーツ）・障害福祉の専門職として地域社会に貢献します。					
支援方針		お子様一人一人の発達状態に合わせてビジョントレーニング・ソーシャルスキルトレーニングを中心とした活動を行い、身体と心の発達を促していきます。お子様にとって安心できる場所として、常にご家庭や学校と連携し子どもたちがのびのび過ごせるような環境作りを行っていきます。					
営業時間		平日 13 時 45 分から 17 時 45 分まで	送迎実施の有無		（あり） なし		
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	食事・整容・排泄・着脱・準備・片づけに関するプログラムの実施 ・来所時のバイタルチェック。・スケジュールの掲示。・時間の切り替えを促すための工夫。					
	運動・感覚	専門職による身体向上プログラムの実施 ・視覚の強化。・定期的な身体機能の評価。・粗大運動と微細運動をバランスよく取り入れたプログラムの実施。					
	認知・行動	・ビジョントレーニングを用いて、視覚・空間認知・手足の協調性を養います。 ・数・時間の概念の習得を目指した支援。 ・お子様一人一人の認知の特性を理解した支援。					
	言語 コミュニケーション	・視覚優位な場合の絵カードを用いた支援。 ・意思の表出及び言語化の成功体験を積み重ね、コミュニケーション力の向上を目指した支援。 ・集団行動を通して他者との関わりの構築を目指した支援。					
	人間関係 社会性	・スタッフと関わり人間関係を構築し継続した信頼関係を得る。 ・グループ活動を通じて、友達とのやり取りを楽しみチームワークや協調性を育む。					
家族支援		・定期的な面談によるお子様の成長・発達・課題についての共通理解。 ・面談以外にも常にお子様の発達状況についての情報交換。 ・ご家庭やお子様についての相談。		移行支援		・他事業所との連携及び情報交換。 ・ライフステージを見据えた支援及び情報提供。 ・地域生活を見据え地域での活動。	
地域支援・地域連携		・地域施設の活用 ・地域の保育園、学校、事業所、相談支援などとの情報交換		職員の質の向上		・定期的な各種勉強会や研修の参加 ・各種資格取得の為の研修への参加 ・定期的な支援に対するケース検討会の実施	
主な行事等		【季節のイベント】・節分 ・バレンタイン ・いちご狩り ・夏祭り ・ハロウィン（仮装） ・クリスマス会 ・お出かけ ・お誕生日会 ・トランポリン ・カラオケ ・お買い物体験 ・お菓子作り					